

# 西日本新聞

発行所  
西日本新聞社  
福岡市中央区天神1丁目  
4番1号(〒810-8721)  
©西日本新聞社2010年

11月25日  
(木曜日)

北九州

北九州本社 093(561)1131  
本社代表 092(711)5555

紙面の問い合わせ  
読者室 092(711)5331  
平日10~18時 土曜~14時  
(日・祝日休み)  
購読・配達のご案内  
0120-44-0120(7~20時)  
<http://nishinippon.co.jp/>

は鹿兒島県で  
農地を抱え、  
シなどを栽培

る管申をした。このうち 理を受託。公園が整備さ 設して利用する。

## ベトナム・ハイフォン公社創設105周年

### 水道式典に

### 北九州市団

#### 設備受注へ関係醸成

【ハイフォン（ベトナム北部）安部鉄也】ベトナムに水道技術を売り込むため、23日からハイフォン市を訪れている北九州市のミッション団が24日、ハイフォン市水道公社創設105周年記念式典に出席し、両都市の協力関係を深めた。

式典には、水道公社職員やアジア開発銀行の関係者のほか、日本からミッション団や厚生労働省の担当者など約千人が参列。ミッション団長の志賀幸弘副市長が、北橋健治市長のあいさつを代読し「北九州市は来年水道事業を始めて100周年を迎える。ハイフォン市とは昨年からの水道の技術交流を始めており、両市のさらなる発展を目指したい」と述べた。

北九州市は2012年度までの3年計画で、ハイフォン市への水道の技術支援を実施。浄水場新設や増設のプロジェクト受注に向け、関係強化を図っている。

ミッション団には安川電機、ジオクラフト、シンクフリー、松尾設計、ユニ・エレックスの地場5社を含む12社が参加。26、27日に開かれるベトナム水道展に出展して技術や製品を売り込む。



ベトナムのハイフォン市水道公社創設105周年記念式典であいさつする北九州市の志賀幸弘副市長

### 気流

朝鮮半島を分断する軍事境界線。その最前線の板門店への途中、臨津江（イムジン河）を渡ったことがある。立ち入り禁止地区。橋周辺の厳重な警備。口ずさむフォークソング「イムジン河」の感傷を許さない現実があった▼板門店で北朝鮮、中国と国連代表が朝鮮戦争の休戦協定に署名してから、半世紀以上すぎた。停滞する北朝鮮と発展する韓国。南北の

## 効果」を

zai@nishinippon.co.jp

支部があるが、「昇

顧客電信売り場 単位・円

84.37	三菱東京UFJ銀行の電信為替売り相場、ルビアは参考
83.29	相場。台湾元、中国元、リンクットはみずほコーポレー
113.13	ト銀行調べの参考相場
135.82	
84.62	
83.53	
65.48	
64.47	
2.86	
11.18	
7.43	
1.06	
2.04	
2.69	
13.23	
2.73	
12.54	
2.91	
26.59	